

2010年度同志社大学大学院  
司法研究科法務専攻（法科大学院）専門職学位課程  
入学試験問題 〔小論文〕

第1問（配点：100点）

以下の文章は、「リハビリ中止は死の宣告」という題名の一文（多田富雄『寡黙なる巨人』集英社、2007年所収）です。これを読んで、次の設問に答えなさい。

設問

- （1）この文章のなかで述べられている診療報酬改定にはどのような理由が考えられるか、自分の考えも入れて説明しなさい（150字以内）
- （2）この文書のなかで述べられている診療報酬改定に対して、著者が批判しているその理由を整理して説明しなさい。（200字以内）
- （3）この文章のなかで提起されている問題、つまり診療報酬改定と、それに対する著者の批判について、貴方自身はどう考えるのか、貴方自身の視点も入れて自分のことばで述べなさい。（350字以内）

【文章の掲載は、省略。】

出典：多田富雄著『寡黙なる巨人』（集英社 127－129頁，2007年7月）。

第2問（配点：100点）

【問題の掲載は、省略。】